

第11期 三鷹市生活安全推進協議会(第8回) <議事録要旨>

1 日 時 令和7年6月26日(木)午後3時～4時

2 場 所 災害対策本部室

3 出席者(敬称略)

波多野 新作	三鷹防犯協会
秋山 慎一	公益財団法人三鷹国際交流協会
是永 誠	三鷹市公立学校PTA連合会
中川 正機	住民協議会
高見 金太郎	三鷹市シニアクラブ連合会
神 恵子	三鷹市消費者団体連絡会
三原 悠	公募市民
平山 公紀	三鷹市公立小・中学校長会
島田 直幸	三鷹市私立幼稚園協会
猿渡 健一	警視庁三鷹警察署
深作 友明	東京消防庁三鷹消防署
齊藤 大輔	三鷹市

4 傍聴者 なし

5 会議次第

(1) 委嘱状交付

(2) 三鷹市街頭防犯カメラの設置等について(令和7年度新規設置分他)

(3) 行政報告

ア 安全安心課

イ 三鷹警察署

ウ 三鷹消防署

6 配付資料

資料1 委員名簿

資料2 東京都地域の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助金交付要綱

資料3 「街頭防犯カメラ市独自設置地区」検討案

資料4 三鷹市街頭防犯カメラの設置に関する実施要綱

資料5 更新予定の街頭防犯カメラ

資料6 安全安心メール配信一覧表(R6年度)

資料7 第11期 三鷹市生活安全推進協議会の取り組み

＜会議内容＞

1 委嘱状の交付

新委員への委嘱状の交付・新委員あいさつ・委員自己紹介等

2 協議事項

(1) 三鷹市街頭防犯カメラの設置等について(令和7年度新規設置分他)

新規設置分については、東京都の地域の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助金という制度があるため、この補助金の制度を活用して防犯カメラを設置したい。

補助金適用には条件として、放課後の子どもの安全対策に有効な場所、地域の防犯対策が必要と思われるところが設置の条件となっている。令和6年度に事件があり不安感が増している地域として大沢地区を候補とさせていただきたい。(資料2, 3)

更新予定分については、平成26年度に寄付を受けた野崎二丁目交差点の時計塔にある防犯カメラの更新を行いたいと考えている。(資料4, 5)

＜三鷹警察署＞

放課後の子どもの安全対策に有効な場所は、子どもが帰ってこないなどの110番通報があった場合、画像があるところを手分けして探すので、そういった場所に設置するのは良いと考える。

＜質疑なし＞

設置する際は改めて事務局と三鷹警察署が協議し、すすめていくこととする。

3 行政報告

(1) 安全安心課

昨年度の安心安全メールの配信状況について、特殊詐欺の割合が7割を超えている。第11期の取り組みについて振り返り。(資料7)

(2) 三鷹警察署

都内の特殊詐欺被害について、昨年同時期に比べ増加。7割がアポ電なので国際電話が受けられないように力を入れている。

(3) 三鷹消防署

火災発生件数去年比増。電気火災が増えている。救急の状況も逼迫している。

4 その他

(1) 事務局より

第11期の重点的に取り組む課題として、「自然な見守りができる環境づくりの検討」「特殊詐欺等詐欺被害防止の取り組み推進」「防犯情報発信の工夫」の3つをテーマに取り組んできた。

自然な見守りについては、日頃の挨拶など市民と地域との関係が薄れており、地域活動を通じて市民が地域と関係を持つことが安全安心なまちづくりに繋がるとの意見をい

ただいた。

特殊詐欺被害の防止取り組みについては、市内開催のイベント等で注意喚起を行い、防止力を高めるために街頭防犯カメラを設置してきた。

また令和6年度の強盗未遂事件を受け2月より市で独自の防犯対策補助事業を開始している。都の補助金を活用し、上限を3万5千円に引き上げ、引き続き防犯意識の向上と対策の支援に取り組む。合わせて、大沢地域の不安を解消するべく、青パトの夜間の活動を拡充した。

防犯情報発信の工夫としては、市のHPで、警視庁や三鷹警察署のWEBリンク付けを行い、市公式LINE、ラジオ、ケーブルテレビを活用し注意喚起をした。

(2) 委員より

委員になり有益な情報が得られたが、広め方が難しい。少しでも力になれるよう発信したい。

<質疑>

- ・充電式電池の火災について
- ・国際電話の回線を使った詐欺内容について
- ・救急車呼び出しの緊急性について

<次回会議>

次回会議は第12期の第1回となり、11月初旬を予定。